

2013 年度
第 7 回理事会議事録

日 時 2014 年 1 月 9 日 (木) 15 時 00 分～16 時 43 分
場 所 歯科技工士会館
出 席 古橋会長, *杉岡・衛藤・時見副会長, 大西専務, 岩澤・上野・伊集院・吉田・
奥村常務, 柴田・西澤・加藤・三好・藤井・西村・小川・下江・直塚・宮永理事
(理事 20 名中 20 名出席)
速見監事 (監事 2 名中 1 名出席)
欠 席 齊藤監事

〈*印: 進行〉

【 議 事 内 容 】

1. 会長挨拶

厚生労働省医政局歯科保健課長の異動について、次期診療報酬改定について、歯科専門職の資質向上検討会について等時局的報告を含め挨拶があった。

2. 議 案

- ①催事の確認及び派遣役員を決定し、挙手 20 名により全会一致で承認された。
- ②2014 年度事業計画・予算案の提出による説明があり、審議の結果挙手 20 名により全会一致で承認された。

3. 報告事項

(1)全 般

- ①渉外関係
 - ・「歯科専門職の資質向上検討会」について及び次期診療報酬の改定について並びに国家試験統一試験に伴う歯科技工士法の改正について詳細な報告があった。
- ②内閣府大臣官房公益法人行政担当室長から公益社団・財団法人代表者宛ての“公益社団法人及び公益財団法人における政策・方針決定過程への女性の参画の拡大について(周知)”の文書提出による報告があった。
- ③『日本歯技』2月号に綴り込む“日技代議員選挙公示”及び“選挙区(都道府県歯科技工士会)事務所所在地および地域選挙管理者一覧表”の提出による代議員選挙報告があった。

- ④『7』プラン推進委員会関係資料の提出による今後の進め方等の報告があった。
- ⑤日本歯科技工学会が日技会員に対し、新たに学会の継続加入意思の有無を調査する旨の報告があった。また、今後の日技学術振興会費の用途について説明があった。

(2)総 務

- ①“2013 年度第 2 回業務執行理事協議会報告書”の提出による報告があった。
- ②“建築物耐震診断判定書”の提出があり、歯科技工士会館の耐震診断内容について報告があった。
- ③“歯科技工士組織移行認定・移行認可・新規設立一覧表”の提出による報告があった。

(3)調査・企画

- ①“2013 年度感染症予防歯科技工士講習会受講状況一覧”の提出による受講状況報告があった。
- ②第 34 回アピリンピック「日技展示コーナー」の状況等に関し映像による報告があった。

(4)学 術

- ①第 3 回学術・生涯研修中央本部委員会(11 月 16 日、於歯科技工士会館)報告書の提出による報告があった。
- ②“日技認定講師の更新手続き申請について(案)”及び関連文書の提出による報告があった。

③ “「歯科技工士生涯研修」に対する厚生労働省後援名義の使用の許可について”の関連資料及び“厚生労働省名義使用の許可について”の文書提出があり、引き続き後援名義使用が承認となった旨の報告があった。

④生涯研修関係

“2013年度生涯研修（基本・自由）開催・参加状況（中間）” “2013年度生涯研修（基本・自由）認定状況（最終）” 及び “2014年度生涯研修（基本・自由）認定状況（中間）” 資料の提出による報告があった。

(5) 広 報

- ① 『日本歯技』掲載用“年頭所感”の執筆協力御礼が行われた。
- ② “第4回広報委員会(11月16日、於歯科技工士会館)報告書”の提出による報告があった。

(6) 歯科技工管理

- ① 次期診療報酬改定の作業手順について説明報告があった。
- ② 消費税増税に伴う歯科技工所の消費税転嫁方法について説明報告があった。
- ③ “第5回歯科技工管理委員会(11月28日、於歯科技工士会館)報告書”提出による報告があった。
- ④ 長野県議会から提出された“歯科技工所の識別番号制度等の法制化に関する意

見書”の提出による報告があった。

⑤ “「歯科技工所開設届け出等整備推進事業」データ回収進捗状況、都道府県技窓口担当者、歯科技工管理委員会担当者一覧”の提出による進捗状況報告及び都道府県技宛て“「歯科技工所開設届け出等整備推進事業」直近の歯科技工所数調査のお願い（ご回答依頼）”関連資料の提出による歯科技工所数調査を実施している旨の報告があった。

⑥ 歯科技工士法第26条に関して、事業所を管轄する保健所を訪問し、対応を求めた旨の報告があった。

(7) 組 織

- ① “第2回組織対策検討小委員会(11月15日、於歯科技工士会館)報告書”の提出による報告があった。
- ② 2013年12月度会員数等に関する資料の提出による報告があった。
- ③ 2014年度から、日技友の会会員の対象を原則歯科技工士養成所入学時点からとすることが了承された。

(8) そ の 他

- ① 開発途上国の妊産婦と女性の命と健康を守る活動を行っている公益財団法人ジョイセフの活動支援のため、使用済み切手等を収集するボックスを玄関に設置した旨の報告と協力要請が行われた。

以上